

令和6年度 シラバス兼授業計画書

学科名	文化芸術学科	科目名	デザインリテラシー		
授業種類	演習	履修区分	必修	履修時期	通年
授業時間	60単位時間	担当教員	浜田正則		
授業 内容	《授業概要》				
	《授業概要》 デザインのもっとも基礎となる読み書きの能力を描く、塗る、切る、貼るといった手作業を通して学ぶ。				
	《学習の到達目標》				
	1	認識と発信	課題を理解し、的確に表現する。		
	2	独創性	オリジナルな作画を工夫し、表現する。		
	3	作品化	実際に商品（GD）を制作する能力をつける。		
授業計画					
前期			後期		
1	カイトランス		16	光の混色・印刷の混色	
2	形を考える		17	色の知覚現象	
3	多義図形を描く（デッサン演習）		18	色の対比実験、色相対比（デッサン演習）	
4	輪郭を見出す		19	明度対比・縁辺対比（デッサン演習）	
5	主観的輪郭を表現する（デッサン演習）		20	文字の構成と配置	
6	眼はだまされる		21	幾何学図形を揃える（デッサン演習）	
7	錯視図形の制作（デッサン演習）		22	書体を学ぶ	
8	奥行きを感じる		23	文字を組む	
9	透視図法で作図する（デッサン演習）		24	文字を揃える、縦組みと横組み（GD演習）	
10	プレゼンテーション/講評/次回の課題の説明		25	グリッドシステムを使ったレイアウト	
11	色とは何か		26	文字を揃える中央揃え・左揃え・右揃え（演習）	
12	眼の構造と知覚		27	微細な空間を意識する	
13	色を表す方法		28	DMの制作（演習）①	
14	マンセル色相環を作る（デッサン演習）		29	DMの制作（演習）②	
15	明度・彩度のスケールを作る（デッサン演習）		30	プレゼンテーション/講評	
前期試験			後期試験		
教科書 参考書	テキスト かたち・色・レイアウト 武蔵野美術大学出版局				
成績評価	授業内の取り組み姿勢（50%）課題の提出（10%）課題のクオリティ（40%）で評価をする。学習目標の到達度90点以上でS、80点以上でA、70点以上でB、60点以上でC、60点未満を不合格F評価とする。				
履修上の留意点	画材道具一式、スケッチブック。他に必要なものは授業時に指示する。				